

月蝕

夢野久作

青空文庫



鋼^{はがね}のように澄みわたる大空のまん中で
月がすすり泣いている。

……けがらわしい地球の陰影^{かげ}が
自分の顔にうつるとて……

それを大勢の人間から見られるとて……
……身ぶるいして嫌がつている。



……しかし……

逃れられぬ暗い運命は……
刻々に彼女に迫って来る。

大空のただ中に……………



………はじまった………

月蝕が……………



彼女はいつとなく死相をあらわして来た。

水々しい生白い頬……………

………目に見えぬ髪毛を、長々と地平線まで引きはえた……………
それが冷たく……………美しく……………透きとおる……………

コメカミのあたりから水^{すい}気が……………ヒツソリとしたたる。



彼女はもう……………

仕方がないとあきらめて

暗い……………醜い運命の手に……………

自分の美をまかせてしまうつもりらしい。



顚^{あづ}のあたりが

すこしばかり切り欠かれる。

……………黒い血がムルムルと湧く。

……………暗い腥^{なまぐさ}いにおいが大空に流れ出す。

……………それが一面に地平線まで拡がってゆく。

彼女を取巻く星の光がギラギラと冴えかえった。



彼女の^{まぶた}瞼が一しきりふるえて

やがて力なく^{くろ}黝ずんて来る。

鼻の横に黒い血の^{かたまり}塊が盛り上る。

………深く斬込まれた^{やいば}刃の蔭に

赤茶気た肉がヒクメク。



世界は暗くなつた。

すべての生物は鉛のように重たく

針のように痛々しい心を

ジツと抱いて動かなくなつた。



けれども暗い……鋼鉄よりもよく切れる円形の刃^{やいば}は
彼女の青ざめた横頬を

なおもズンズンと斬り込んでゆく。

そこから溢れ出る暗い……腥いにおいにすべては溺れ込んでゆく。

……山も……海も……森も……家も……道路も……

……そこいらから見上げている人間たちも……



その中にただ一つ残る白い光……

彼女の額と鼻すじが

もうすこしで……

黒い刃^{やいば}の蔭に蔽われそうになった。



空一面の夥^{おびただ}しい星が
小さな声で囁^{ささや}き合つて
又ヒツソリと静まった。



陰惨な最後の時……………
顔を蔽いつくす血の下に
観念して閉じていた白い瞼を
パツチりと彼女は見開いた。



案外に平気な顔で
下界の人々を流し眼に見まわした
ニツコリと笑った。



……………ホホホホホホ……
これはお芝居なのよ。
……………大空の影と光りの…………。
だから妾は痛くも苦しくも…………
……………わたし何ともないのよ……………
そうしてもうじきおしまいになるのよ。



……でも皆さんホントになすつたでしょう。
……あたし名優でしょう……
オホホホホホ……



ではサヨウナラ……
みなさんおやすみなさい。
……ホホホホホ……
ホホホホホ……

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集³⁾」ちくま文庫、筑摩書房

1992（平成4）年8月24日第1刷発行

底本の親本：「日本探偵小説全集 第十一篇 夢野久作集」改造社

1929（昭和4）年12月3日発行

入力：柴田卓治

校正：しず

2000年5月19日公開

2003年10月24日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

月蝕

夢野久作

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>